

局キャラクターの立体化でアイキャッチを作り、 都民向けに効果的な情報発信をしたい！

課題



- 局キャラクター「都市せいっぴ」は、現在は表情やポーズが1パターンかつ、正面と側面の平面画像データしかない
- 目的に合わせて様々な表情やポーズを作りたいが、現場には立体化及び3D空間でデータを扱う技術と知見がない
- イベント等で都民の興味を引くために、キャラクターを立体化して目立たせさせる必要があるが、そのために必要な背面、上面、下面のデータがない

背景

- 当局では、局キャラクターをイベントや報道発表等に活用し情報発信を行っている
- 局事業は多岐にわたるため、より効果的な情報発信のためには、各事業に合ったキャラクターの表情やポーズのバリエーションがほしい
- 都民向けイベントで、局キャラクターの今後の活用方法についてアンケート調査を行った結果、画像だけでなく、立体があると良いとの意見が多かった
- 【参考】局キャラクター「都市せいっぴの部屋」
https://www.toshiseibi.metro.tokyo.lg.jp/about/jigyo_gaiyo/toshiseippi

現場からの コメント



- 既存データは、正面・右側面・左側面のaiデータとpngデータ
- デザインガイドライン貸与可能、色指定（カラー/グレースケール）など記載あり
- 一緒に様々なパターンを試しながら良い成果物を作成したい！

現場情報

※現場への直接のご連絡は行わないでください

都市整備局総務部
（企画技術課企画担当）

局事業の総合的な企画調整を担当して
おり、事業全般の推進に取り組んでいる